

2023年度 体験型家畜衛生・公衆衛生実習 プログラム

項目		ご担当者の記入欄		
1. 実習概要	実習機関・自治体名称	栃木県 農政部（家畜衛生コース）		
	受入期間	2回開催（両日程とも同じ内容です） ① 8月28日～9月1日の5日間 ② 9月4日～9月8日の5日間		
	受入人数	①最大2名 ②最大2名		
	受入条件(または優先事項)	栃木県就職希望（もしくは検討中）者優先		
	その他必要な資格	無し		
	実施場所1名称	畜産酪農研究センター		
	所在地	栃木県那須塩原市千本松298		
	実施場所2名称	各家畜保健衛生所		
	所在地	栃木県宇都宮市平出工業団地6-8 他		
	実習開始日の集合日時/場所	8:30に、県庁内の畜産振興課（13階北側）へお越しください。		
	集合場所までのアクセス方法	JR宇都宮駅から関東バスに乗り、県庁前で下車、徒歩5分		
2. 実習内容	実習プログラム 詳細	概要説明	栃木県獣医師職の仕事と職場に触れてもらい、家畜衛生獣医師の幅広い業務を体験していただきます。	
		1日目	場所	畜産酪農研究センター
			午前	オリエンテーション、センター業務説明
		午後	獣医師の業務体験	
		2日目	場所	家畜保健衛生所
			午前	栃木県の畜産及び家畜保健衛生所の業務概要説明、家畜防疫業務説明、病性鑑定（細菌・寄生虫検査等）
		午後	当県の豚熱対策説明、イノシシ検査施設見学	
		3日目	場所	家畜保健衛生所
			午前	BSE検査、牧野衛生検査
		午後	検体処理、血液・寄生虫検査等、備蓄倉庫等見学	
		4日目	場所	家畜保健衛生所
午前	家畜衛生研究部の業務概要説明、細菌学的検査（培地作成、分離菌のグラム染色等）、病理学的検査（染色、プレパラート鏡検等）			
午後	高病原性鳥インフルエンザ検査（家保）、ウイルス学的検査（発育鶏卵接種、蛍光抗体法）			
5日目	場所	家畜保健衛生所		
	午前	豚熱ワクチン接種（野外養豚場）補助 もしくは養鶏場の飼養衛生管理基準遵守指導		
午後	研修まとめ			
注意事項		業務の都合上、急遽プログラムの変更や中止の可能性もありますので、ご了承の上お申し込みください。		
3. 受入決定後の連絡先	実習窓口担当者氏名	山中 帆風		
	担当課	栃木県農政部畜産振興課		
	電話	028-623-2352		
	メールアドレス	chikusan@pref.tochigi.lg.jp		

2023年度 体験型家畜衛生・公衆衛生実習 プログラム

	項目		ご担当者の記入欄	
1. 実習概要	実習機関・自治体名称		栃木県食肉衛生検査所(食肉衛生コース)	
	受入期間		7月～3月(原則連続5日間)	
	受入人数		最大6名(同時期の受入れ可能人数は2名)	
	受入条件(または優先事項)		栃木県就職希望(もしくはは検討中)者優先	
	その他必要な資格		無し	
	実施場所1名称		栃木県食肉衛生検査所	
	所在地		栃木県芳賀郡芳賀町稲毛田1921-11	
	実施場所2名称			
	所在地			
	実施場所3名称			
	所在地			
	実施場所4名称			
	所在地			
	実施場所5名称			
	所在地			
実習開始日の集合日時/場所		研修初日9時に宇都宮駅東口一般乗降場に集合		
集合場所までのアクセス方法		初日と最終日宇都宮駅まで送迎		
2. 実習内容	実習プログラム 詳細	概要説明	食肉衛生業務研修	
		1日目	場所	栃木県食肉衛生検査所
			午前	業務概要の説明、根拠となる法律の説明
			午後	検査所内及びと畜場内見学
		2日目	場所	栃木県食肉衛生検査所
			午前	と畜検査(生体検査・内臓検査・枝肉検査)見学(牛)
			午後	精密検査(微生物)
		3日目	場所	栃木県食肉衛生検査所
			午前	と畜検査(生体検査・内臓検査・枝肉検査)見学(豚)
			午後	精密検査(病理)
		4日目	場所	栃木県食肉衛生検査所
			午前	衛生管理指導(HACCP対応業務)
			午後	精密検査(理化学)
5日目	場所	栃木県食肉衛生検査所		
	午前	衛生管理手法検討(HACCP対応業務)		
	午後	研修まとめ		
注意事項		自習場所近くの宿泊施設を紹介		
3. 受入決定後の 連絡先	実習窓口担当者氏名		副所長 坂井 祐介	
	担当課		栃木県食肉衛生検査所	
	電話		028-677-0280	
	メールアドレス		shokuniku@pref.tochigi.lg.jp	